ふくし滑川

第123号
令和３年１月発行

謹　賀　新　年

社会福祉法人　滑川市社会福祉協議会
会長　加田　洋一

新年あけましておめでとうございます。
皆様には令和三年の初春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

改元を機会に穏やかで平和な時代の到来を期待しておりましたが、昨年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、社会生活や経済活動が一変しました。緊急事態宣言のもと、不要不急の外出自粛、学校の休校、興行施設の使用停止など、これまで当たり前だと思っていたことが出来なくなりました。

感染を恐れるあまり、家に閉じこもって動かないことで、筋力低下や肥満、閉じこもりが増加しているという報告があります。体操をしたり、会話を楽しんだりする場である「通いの場」や「サロン」などの活動中止、「デイサービス」などの介護施設の利用自粛などが原因していると考えられます。

滑川市社会福祉協議会では、コロナ禍であっても「お互いさまのまちづくり」「居場所と役割づくり」に、新たな生活様式を踏まえて取り組んでまいります。今年は丑年、牛の歩みであっても一歩一歩確実に前進できる年にしたいと思っています。

結びに、本年も当協議会の事業や取り組みに温かいご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

災害時における福祉・ボランティア活動支援に関する連携協定　調印式

令和２年９月7日、滑川市社会福祉協議会（加田洋一会長）・滑川ライオンズクラブ（谷川伸治会長）・滑川有恒ライオンズクラブ（二川隆次会長）による災害時における福祉・ボランティア活動支援に関する連携協定調印式を行いました。

富山県は自然災害が少ない県だと言われていますが、近年日本各地において想定外の自然災害が繰り返し発生し、多くの犠牲者が生じると共に、被災者の皆さんが困難な生活を強いられている状況が頻発しています。こうした自然災害は、いつ、どこで発生してもおかしくない状況にあり、滑川市内においても災害が発生し、または発生する恐れがある場合、被災、または被災の恐れがある地域において、支援活動を迅速かつ効果的にするための連携協定を結ぶことになりました。

フードドライブ報告　たくさんのご協力ありがとうございます！

令和２年10月１日～12月25日までフードドライブを実施したところ、皆様のご尽力により、たくさんの心温まる食品等が集まりました。心より御礼申し上げます。

皆様から頂きました食品等は、社会福祉協議会の窓口において、必要とする方々にお渡ししております。食品を必要とする方がいらっしゃいましたらお気軽にご相談ください。

また、12月25日までの募集でしたが、皆様の温かいご支援もあり検討を重ねた結果、通年でフードドライブを行うこととしました。ご家庭で眠っている食品等がございましたら、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

【ご寄付いただいた食品等】
- 食品…約700点
- 米…約300kg
- その他…洗剤、マスク等

☆50人以上の皆様（団体含む）にご協力いただきました！
※令和２年11月末現在

フードドライブに寄せられたメッセージ

心温まる食品を頂くことができました。これからも心温まるお気持ちを頂くことができますように宜しくお願い致します。
（50代、女性）

感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。おかげさまで、私も子どもも空腹した状態が続くことなく、毎日を過ごすことができました。子どもが好きなゼリーやせんべい、私が好きな昆布など入っていておいしくいただきました。とても助かりました。
（40代、女性）

子ども用品限定フリーマーケット開催中止のお知らせ

「子ども用品限定フリーマーケット」につきましては、新型コロナウイルスの影響を鑑み、皆様の安全を考えた結果、今年度は中止させていただくこととなりました。

開催を心待ちにしてくださっていた皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解ご協力お願いいたします。

福祉教育出前講座

福祉・ボランティアに対しての理解と普及を目指して、市内各小学校に出向きました。福祉に対する学習を通して地域社会への関心を深めることを目的として、今年度は市内5つの小学校で各体験を行いました。

高齢者疑似体験

体験セットを身に着け、高齢者が不自由に感じていることを理解し、コミュニケーションの取り方や、かかわり方を学びます。

認知症サポーター講座

認知症について正しく理解し、またサポーターとして何ができるかを学びます。

手話・点字体験

手話体験では、あいさつや自分の名前を手話で表現しコミュニケーションの楽しさを知ることを学びます。また、点字体験では実際に点字器を使い点字の書き方を学びます。

児童のみなさんから、実際に体験してみて気づいたことや分かったことなど、たくさんのメッセージをいただきました。
体験いただきありがとうございました。

滑川市手話奉仕員養成講座

7 月から続いていた、滑川市手話奉仕員養成講座（入門編）が、10 月 29 日に閉講式を迎えました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響のため少人数かつ入門編のみの実施となりましたが、みなさん和気あいあいと楽しく手話を学ばれ、多くの方が入門編を修了されました。

受講者の皆様、ご指導くださった滑川市ろうあ福祉協会・手話サークルめばえの会の皆様、ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

第６０回滑川市社会福祉大会

令和２年11月14日(土)、第60回滑川市社会福祉大会が開催されました。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため規模を縮小して行いました。

上田昌孝市長、加田洋一社協会長の挨拶の後、滑川市の発展に貢献された方々の表彰式、多額のご寄付をされた方々へ感謝状が贈呈されました。また、原　明市議会議長よりご祝辞をいただきました。

受賞おめでとうございます

（順不同・敬称略）

滑川市社会福祉協議会会長表彰

<個人>

山　岸　　貢（小　森）

多年にわたり、悠友クラブ滑川の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。

岩　山　久　雄（追　分）

多年にわたり、滑川地区保護司会の役員として会員の福祉増進と会の運営発展に貢献された。

早　水　敏　美（二　塚）

多年にわたり、滑川市更生保護女性会の会員として福祉増進と会の運営発展に貢献された。

安　本　栄　子（安　田）

多年にわたり、滑川市更生保護女性会の会員として福祉増進と会の運営発展に貢献された。

水　井　久　子（加島町）

多年にわたり、滑川市ボランティア連絡協議会の役員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。

上　原　正　子（中野島）

多年にわたり、滑川市ボランティア連絡協議会の会員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。

山　内　清　子（新富町）

多年にわたり、滑川市赤十字奉仕団の役員として会員の福祉増進と団の運営発展に貢献された。

＜団体＞

折　り　の　会

多年にわたり、滑川市ボランティア連絡協議会の会員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。

さ く ら ん ぼ

多年にわたり、滑川市ボランティア連絡協議会の会員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。

ハッピーマジック

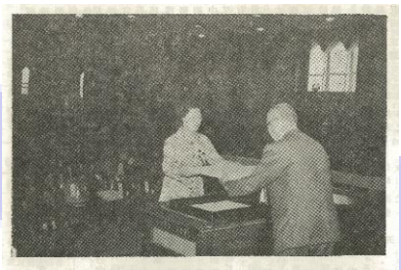
多年にわたり、滑川市ボランティア連絡協議会の会員として活動され、地域福祉の向上に貢献された。

滑川善意銀行理事長感謝状（R元.9.1～R2.8.31　高額預託者）

（故）砂子　アイ　（北町）　　（故）坂東　みさ子　（中野島）　　金子　信一　（中川原）
（故）山下　徳樹　（追分）　　亀田　悦正　（中新）

今年度は第 60 回大会でした。第 1 回大会は昭和 35 年に開催されました。これまでの滑川市社会福祉大会の様子を紹介します。（写真:ふくし滑川より）

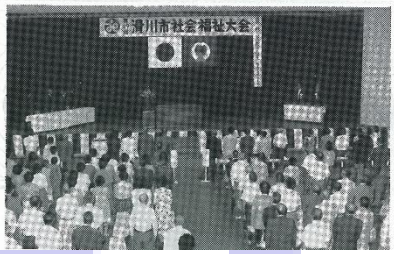
第12回大会　昭和47年10月



第16回大会　昭和51年10月

第19回大会　昭和54年10月

第25回大会　昭和60年10月



第29回大会　平成元年10月

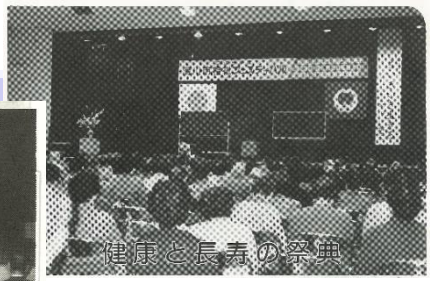
第35回大会　平成7年10月

第40回大会　平成12年11月

第45回大会　平成17年10月

第50回大会　平成22年10月

第55回大会　平成27年10月



ボランティアの集い

令和２年11月17日(火)滑川西地区コミュニティホールにて「ボランティアの集い」が開催されました。

今年度はコロナ禍ということで、市内のボランティア活動は自粛を余儀なくされているため、例年行っている遊休品の販売や体験教室に代わり、石川操さんの美しい歌声とピアニストの林亜希子さんの演奏による“オータムコンサート”がありました。

参加者からは久しぶりの再会を喜ぶとともに、一日も早くコロナ禍が終息することを願う声が聞かれました。

滑川善意銀行だより

皆様の心あたたまる貴重な善意、誠にありがとうございます。

令和２年９月１日～11月30日までに預託された方々のお名前は下記のとおりです。（順不同・敬称略）

金員預託(寄付)　※金額については希望者のみ掲載しています。

藤井　京子（立山町）	故　小泉　正雄（清水町2区）	故　稲場　武勝（大榎）
故　松山　和喜子（大河区）	故　太田　秀雄（中川原）	故　島崎　正義（大島）
故　萩原　満二（中町）	故　太田　たみ（中川原）	故　稲垣　健良（七口）
故　酒井　益枝（清水町2区）	故　香川　正勝（下梅沢）	神谷木工(有)（上小泉）
故　柳原　幸暢（常盤町1区）	故　水橋　哲夫（田中町）	匿　名　４件

合計　一般預託　17件　840,000円

物品預託(寄付)

匿　名　介護用紙おむつ等

匿　名　新品の毛布、タオルケット、こたつ敷き

みんなで
広げよう善意の輪を！

災害募金のご報告

昨年７月の豪雨により、広範囲にわたり人的被害や家屋の浸水被害などが発生しました。社協では募金箱を設置し、3,987円が集まり、被災地に送金いたしました。ご協力ありがとうございました。

2020年度 24時間テレビ募金のご報告

昨年、コロナ禍のため滑川市内では募金活動は行われませんでしたが、滑川市に寄せられた募金総額は11,205円でした。ご協力ありがとうございました。

発行/滑川市社会福祉協議会

〒936-0051　滑川市寺家町104　滑川市庁舎東別館２階(旧市民会館)

TEL　475-7000　FAX　475-9671　http://www.nashakyo.net/

この広報は一部共同募金の助成金により発行されています